

投資信託の価格(基準価額)

- 投資信託を売買する際の価格を基準価額と言います。

投資信託では、ひとまとめにした資金を株式や債券等で運用しています。

このため、運用する株式・債券等の価格が変動することにより、投資信託の基準価額が変動します。

基準価額の考え方



〈例〉

投資信託
「△△株式ファンド」の
投資対象が
3つの株式銘柄とします。

「△△株式ファンド」の投資対象

A自動車

B電機

C製薬

	〈投資する金額〉	全銘柄の価格が 上昇した場合	各銘柄が異なった 値動きをした場合
A自動車	100億円	120億円 上昇↑	80億円 下落↓
B電機	100億円	125億円 上昇↑	105億円 上昇↑
C製薬	100億円	115億円 上昇↑	70億円 下落↓
全体の資産額	300億円	360億円 資産増↑	255億円 資産減↓ この場合、合算すると
全体の口数	300億口	300億口	300億口
投資信託の 基準価額 (1万口あたりの表示)	$300\text{億円} \div 300\text{億口} \times 10,000\text{口}$ = 10,000円	$360\text{億円} \div 300\text{億口} \times 10,000\text{口}$ = 12,000円 上昇↑	$255\text{億円} \div 300\text{億口} \times 10,000\text{口}$ = 8,500円 下落↓

全体の資産額・口数に変更がなかったものと仮定して説明しています。

実際の基準価額の算出には、資産額から信託報酬等の費用が差し引かれて計算されます。

- 基準価額の算出は1日1回です。

投資信託に組み込まれている株式は、証券市場が開いている間、刻々と株価が変動します。一方で、投資信託の基準価額は証券市場が終了してから計算され、1日に1つの価格として決定し、公表されます。